

2023年1月13日
エンターフォース株式会社
南海電気鉄道株式会社
eスタジアム株式会社

- 2025年大阪・関西万博を見据え、大阪に本拠地を移転！ -

プロ e スポーツチーム「ENTER FORCE.36」が大阪を中心に活動開始！
～南海電鉄はオフィシャルパートナーとして、全面的にサポートします～



2023年1月から、プロ e スポーツチーム「ENTER FORCE.36」(エンターフォースサーティーシックス)(運営会社：エンターフォース株式会社、本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：池田 浩士)が、**本拠地を大阪府大阪市に移転し、なんばエリアを中心とした、大阪のプロ e スポーツチームとして活動することが決定いたしました。**

「ENTER FORCE.36」は、2019年に結成し、現在では全8部門を展開するマルチゲーミングチームです。所属選手やコーチ陣には海外選手も多数在籍しており、エンターテインメントが持つ“目に見えない力”で、人々に感動と勇気を与えることを使命として、日本にとどまらず、世界を舞台に活躍しています。直近の実績では、世界中で親しまれる著名なタイトルの大会「Apex Legends Global Series」で北アジア予選を勝ち上がり、2023年2月にイギリスのロンドンで開催される世界大会＝プレイオフへの切符を手に入れました。また、昨年末開催の「PUBG JAPAN CHAMPIONSHIP2022」では、激戦のなか強豪チームを抑え、2年連続で優勝を飾るという輝かしい結果を残しました。

世界で活躍する本チームが、このたび、大阪府中央区難波にチーム運営本部を置き、大阪府西区北堀江に所属選手・コーチ専用のトレーニング施設「E36 training center」を株式会社マウスコンピューター(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小松 永門)支援のもと開設するとともに、所属選手の住居を大阪市内に設置します。**今後は、大阪のプロ e スポーツチームとして、これまでと同様に世界での活躍を目指すことはもちろん、地元根差すチームとして、e スポーツを通じた、地域活性化や後進の育成(教育分野)等にも注力していきます。**

本件に際して、エンターフォース株式会社は、南海電気鉄道株式会社(本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：遠北 光彦)とオフィシャルパートナーシップを締結、また e スタジアム株式会社(本社：大阪府大阪市、代表取締役：中川 和幸)と包括連携を締結しました。なんばエリアとともに成長してきた南海グループが、なんばエリアを中心とした関西エリアにおける「ENTER FORCE.36」の活動を、積極的にサポートしていきます。

1. 本拠地移転の経緯など

「ENTER FORCE.36」は、試合の勝敗・結果のみならず、新しい価値として認識され始めたばかりの e スポーツを全国に普及し、すべての e スポーツプレイヤーへ笑顔と幸運を届けることを使命に活動しています。そのなかで、大阪・なんばエリアには、それぞれを尊重する形で様々な文化が存在し、新しい人やモノを肯定的に受け入れる風土が醸成されており、e スポーツにはこれ以上ない環境と言えます。また、本移転によって、なんばを中心とした沿線エ



リアとの深いつながりを持つ「南海グループ」と近い距離感で活動を行えることとなり、各社が実現したい目標を達成するために非常に効果的・効率的であるとの判断から、本件の決定に至りました。

- ◆チーム運営本部：大阪府中央区難波…チーム運営を行う管理部門等が活動する本部
- ◆選手・コーチ専用トレーニング施設：大阪府西区北堀江…選手やコーチが試合に向けたトレーニングを行う拠点
- ◆ホームスタジアム：泉佐野市「オチアリーナ」…交通の利便性を活かし、各種イベントを行う拠点

2. 具体的な取組みなど

(1)大阪を拠点とし、目指す姿

e スポーツを通じた社会貢献活動を行うことで、子どもたちが憧れる職業となったプロの e スポーツ選手として「夢を与えることができるようなチーム運営」を行いながら、「大阪が日本一の e スポーツ都市になる未来」を切り開いてまいります。

(2)主な協力体制

南海電気鉄道株式会社とのオフィシャルパートナーシップ、e スタジアム株式会社との包括連携、株式会社関西都市居住サービス/KUL(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:中瀬 弘実)とのスポンサー契約、IBPC 大阪(一般財団法人 大阪国際経済振興センター国際部)のサポート等を中心として、行政や教育機関・地元企業との連携をより一層深め、e スポーツを通じた社会課題の解決に貢献していきます。



(3)具体的な取組み

◆学校への訪問

堺市立若松台中学校の「職業体験プログラム」に参加し、プロスポーツプレイヤーに関心のある学生に向けて講演を実施しました。プロプレイヤーとして活躍するために心がけていることを熱く語るなど、学生一人ひとりに真摯に向き合いました。今後も、自治体や学校が主催するプログラムに積極的に協力し、子どもたちの夢を応援していきます。



職業体験プログラムの様子

◆地域の清掃活動

地元を支えるまちづくり団体の活動に協力したいとの思いから、大阪なんばの清掃活動に取り組んでいます。11月実施時には、約1時間にわたって、御堂筋周辺や千日前通りなどを巡回し、まちの美化に貢献しました。こうした取組みを今後も継続し、社会に貢献するプロスポーツチームを目指していきます。



なんばの清掃活動の様子

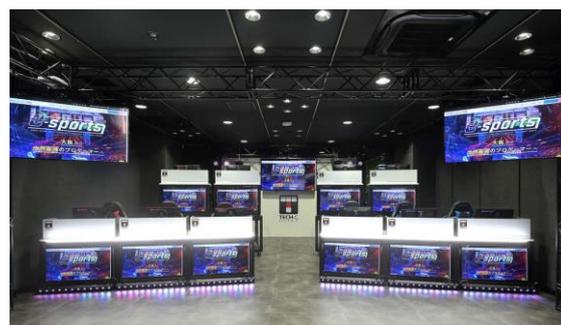
◆泉佐野市にホームスタジアムを設定／イベント開催

ENTER FORCE.36は、大阪府泉佐野市にある世界最大級の360度 LED 空間である「オチアリーナ（運営会社：BLD オリエンタル株式会社、本社：大阪府泉佐野市、代表者：越智 やすし）」とパートナーシップ契約を締結し、ENTER FORCE.36のホームスタジアム「e Sports ARENA360(仮名称)」として、e スポーツブートキャンプ、LAN パーティーイベント、ファンミーティングなど、各種イベントの開催を計画しています。



◆なんばエリアでのキャリア支援

「OCA 大阪デザイン&IT テクノロジー専門学校（所在地：大阪市西区北堀江）」と連携を行い、e スポーツ分野で就職を目指す学生の皆さんに対して、プロ選手とチームスタッフにより、講演やアドバイス、オリエンテーションなどを実施する予定です。



3. 新たなオフィシャルスポンサー・パートナーの募集(2023年度から)

大阪への本拠地移転に際して、プロ e スポーツチーム「ENTER FORCE.36」は、「2023年度からの新たなオフィシャルスポンサー・パートナー」を募集します。大阪に本社や拠点を置く企業の皆さま、大阪進出を検討されている企業の皆さまなどを中心に、プロ e スポーツチームとともに「まちづくり」や「社会貢献」に興味関心があれば、是非、気軽にお問い合わせください。

また、「プロ e スポーツ選手たちに学校に来て欲しい!」「子供たちと交流して欲しい!」といった「教育分野」での活動も実施していますので、興味のある行政や企業の皆さまも、お問合せください。

◆お問合せ先

ENTER FORCE.36 お問い合わせフォーム：<https://enterforce-36.com/contact/>

参考：関係各社の公式ウェブサイト

◆エンターフォース株式会社

<https://enter-force.co.jp>

◆南海電気鉄道株式会社

<https://www.nankai.co.jp>

◆e スタジアム株式会社

<https://e-stadium.jp>

◆KUL/株式会社関西都市居住サービス

<https://www.kul.co.jp>

◆株式会社マウスコンピューター

<https://www.mouse-jp.co.jp/store/company/company.aspx>

◆BLD オリエンタル株式会社

<https://bldoriental.com>

◆IBPC 大阪(一般社団法人 大阪国際経済振興センター)

<https://www.ibpcosaka.or.jp>

◆OCA 大阪デザイン&IT テクノロジー専門学校

<https://www.oa.ac.jp>